

全学実行委員会の透明化に関する提案（２）

法科大学院 2 年次 川田広尚

本提案は第 2 回全学実行委員会の提案のうち、議決を得なかったものを改めて提案するものである。

1. 提案の意義

全学実行委員会は、「京都大学 11 月祭に参加する意思を有する者すべてを構成員と」し、「京都大学 11 月祭に参加しようとするもの全員の多様な意思に立脚して全学的 11 月祭の開催を目指す」ものとされている。しかしながら、構成員による全学実行委員会への参加が必ずしも順調であるものとは認められない。また、11 月祭における全学実行委員会の位置づけ、議論の状況、他団体との協調について積極的な発信がなされているとは認められない。これは、11 月祭が「学生らの自主的運営による主体的な活動によって創造されるさまざまな価値」を充分に実現するために障害となりうるものである。

そこで、第 67 回京都大学 11 月祭全学実行委員会に、全学実行委員会の透明化に関して、以下の通り提案する。

2. 提案内容

提案内容のうち、(2)(b)、(3)(b)は今回追加したものである。

(1) 11 月祭ホームページ内、「全学実行委員会」のページにおいて、全学実行委員会、事務局、11 月祭の企画参加者（中間実行委員会として参加する学部自治会を含む）、来訪者、11 月祭と同時に京都大学構内で実施される祭典の実行委員会で 11 月祭と密接な関係にあるもの（そのような性格を有する学部自治会等を含む）及び大学当局との関係性を図式化したものを冒頭に掲載すること。

(2) 過年度の議事録について、

(a) ホームページでの公開を継続すること。

(b) ホームページでの公開をしないものについて、情報提供を行っている旨、全学実行委員会のページに明記すること。

(3) 全学実行委員会の開催告知について、

(a) ホームページ、公式 LINE、Instagram 等、積極的な広報を行うこと。

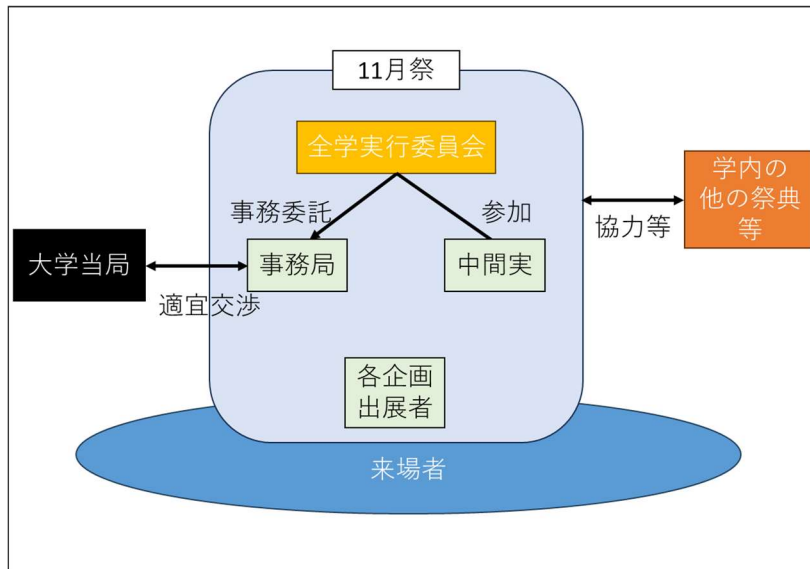
(b) 同告知を、他の事務局の広報と同レベルに引き上げること。

3. 提案の理由

(1) について、全学実行委員会が何たる組織であるかを知らない京大生は非常に多いものと認められる。また、11 月祭事務局が 11 月祭におけるあらゆる意思決定を掌握していると誤認している京大生も同様に多いと思われる。

また、本学はその特性上、様々な歴史的経緯を背負った団体、イベント等が実施されているものと認められる。本提案は、それらの透明化を図り、もって11月祭の運営に対する理解を高めることを目的とするものである。

なお、提案者としては概ね以下のようなものを想定している。



前回の全学実行委員会では、構成図の完全な明記・把握に対し反対があったところであるが、あくまで各ステークホルダーを概念化し、その中で全学実行委員会が11月祭の最高決定機関であることを明示することを意図しており、特に中間実等で個別具体的な名称を付したり、詳細な協力・独立等の関係までを示すことを目的とはしていない。もっとも、一定程度種々の位置づけを示すことは全学実行委員会としての責任において実施されるべきと考える次第である。

(2) について、全学実行委員会における議論は、毎年度繰り返して実施されるもののほか、過去の歴史的経緯に依存したうえで塗り重ねていく議論が多いものといえる。また、11月祭の運営方針を決定づける出来事についても、現在及び将来の学生が理解しておかなければならない場合が多い。事務局としても過去の議論について情報提供をされてきたものと理解しているが、情報コストを大幅に引き下げ、また事務局と全学実行委員会出席者の情報の非対称性を軽減するために(a)及び(b)の提案をするものである。公開の年数について提案者としては、

(a)につき、速やかに令和3年以降の資料を掲載し、以後可能な限り平成12年¹頃まで順次遡っていくこと

(b)につき、事務局で整理が済んでいる資料全てについて公開可能である旨を明記すること（もっとも全学実行委員会の形態が固まる以前のことは当然に含まない）

と考えており、一定年数をもって掲載を取りやめるということをしないものと考えている。

¹ いわゆるミスコンと企業協賛の問題に関連する時期である。

なお、全学実行委員会は毎年度結成を要する組織であるとはいえ、事務局構成員（予定者）をもって全学公認団体の地位を維持し、また、部室等の共用を受けているものであることから、本委員会が単年度組織であること一事をもって公開を要しないとするは詭弁である旨申し添える。

(3)について、現在、全学実行委員会の告知は Twitter でのみ実施されているところであり、しかも、事務局が実施している他の告知に比べて読みづらく、注目を集めにくい体裁を取っていると認められる。本提案はこれを改善することを目的としている。

(a)は、全学実行委員会のページにおいて、開催が決まった時点で「次回は〇月〇日〇時から〇〇にて開催予定です」などと記載することを想定している。公式 LINE 等他媒体については、事務局の裁量によるものと思われるが、上記提案の趣旨を踏まえて実効的な広報をなされることを強く望むものである。

(b)を論ずるために、事務局 Twitter (@nfoffice_st) から全学実行委員会の告知及びその他の告知を次ページで比較する。

全学実行委員会の告知	その他の告知
【全学実行委員会開催のお知らせ】 第 67 回京都大学 11 月祭第 2 回全学実行委員会が 6/20(金)の 19 時 00 分より行われます。 詳細は添付画像をご確認ください。	【 N-Free 特別号 電子版公開🌟 】 N-Free 特別号は、企画出展のために必要な情報がまとまった冊子です！ 電子版を公開いたしましたので、以下の画像をタップしてご覧ください✔ #11 月祭 #京大 NF2025 https://student.nf.la/pdf/nfree/nfree_original_all.pdf
告知 第67回京都大学11月祭 第2回全学実行委員会 記 日時:2025年6月20日(金) 19時00分から (開場時刻18時45分、最長終了時刻21時) 形式:対面、Google Meet 場所:吉田南4号館4共22講義室 Google Meet参加者は11月祭事務局までご連絡ください。 別紙の注意事項をよくお読みになった上でご参加ください。 以上 2025年6月 11月祭事務局	

(別紙/注意事項) ● ご連絡は11月祭事務局のメールアドレス(sengakuji@november-festival.jp) (「空」を「@」に変えてください)までお送りください。 ● Google Meetで参加したい場合は、事前にご連絡ください。その場合、Google MeetのURLをお伝えします。 ● レジュメは11月祭学生ポータルPENGUINで公開します。 ● 持ち込みたいレジュメがある場合は、前日までにご連絡ください。それまでにレジュメをご提出いただけない場合は、事前にご連絡ください。 ● 荒らし行為や妨害行為が確認された場合、強制退場等の措置をとることがあります。 ● 会議の録画、録音は原則禁止です。 以下、Google Meetでの参加を希望される方への注意事項です。 ● 表示名は「団体名_氏名」にしてください。個人の場合は氏名のみで構いません。表示名の変更の仕方はメールに添付いたします。 ● <u>Google MeetのURLを拡散したり、他者に教えないでください。</u> ● 発言時以外はミュートにしてください。ビデオは任意です。	 N-Free 特別号 電子版はこちら
	 N-Free 特別号 電子版はこちら
引用元 https://twitter.com/nfoffice_st/status/1933841880183345176	引用元 https://twitter.com/nfoffice_st/status/1935659297620521413

上記両ツイートを見比べてみれば明らかとなり、フォントなどによって字句の読みやすさ・視覚効果に大幅な差が認められる。

以上からすると、ツイートにおける告知において、以下のような対応が望まれる。

- ・ツイート本文に、「全学実行委員会」のページのリンクを付すること
- ・ツイートに添付する画像の余白を取りすぎないこと。特に、2枚画像を並べる場合、縦長にすることで画像の上下が切れることに留意すること。

・フォントのサイズを大きくすること。特に日時・場所・時刻を示す1枚目の画像に相当する部分は、大きく記載すること。

・画像で示すことを絞ること。例えば、Google Meetでの参加者への連絡は個別にURLを送る際に示せば足るものといえる。

上記を踏まえた画像（2枚にする場合は適宜タイムラインでの表示方法に配慮したアスペクト比に割り付け直す前提である）を右に提示する。

もっとも、優れたデザイン性を有している事務局におかれては、他の告知と同等のものに置き換えることが充分可能であると思われる（例えば、上記ツイートと同旨の画像を、灰色や茶色を基調とした統一デザインにて作成し画像として添付するなどということが考えられる）。

第67回京都大学11月祭 第2回全学実行委員会開催告知	
11月祭事務局	
<u>日時</u> 2025年6月20日(金)19時 18時45分開場 最長終了時刻21時	<u>連絡について</u> zengakujitsu@november-festival.jp までお願いします ・Google Meetでの参加は事前にご連絡ください。なお、URLは拡散しないでください。 ・レジュメの持ち込みは前日までにご連絡ください。
<u>形式</u> 対面・Google Meet	<u>注意事項</u> ・荒らし、妨害には強制退場等の措置を取ることがあります。 ・許可なく録画録音を禁じます。
<u>場所</u> 吉田南4号館4共22講義室	